

みずほCustomer Desk Report 2021/04/08 号 (As of 2021/04/07)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】				公示仲値	109.81
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.80	1.1874	130.43	1.3829	0.7666
SYD-NY High	109.94	1.1915	130.67	1.3838	0.7676
SYD-NY Low	109.58	1.1861	130.17	1.3725	0.7602
NY 5:00 PM	109.83	1.1873	130.31	1.3739	0.7612
NY DOW	33,446.26	16.02	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	13,688.84	▲ 9.54	日本10年債	0.0900	▲1.00bp
S&P	4,079.95	6.01	米国2年債	0.1537	▲0.79bp
日経平均	29,730.79	34.16	米国5年債	0.8730	0.33bp
TOPIX	1,967.43	13.09	米国10年債	1.6783	2.14bp
シカゴ日経先物	29,710.00	5.00	独10年債	-0.3195	▲0.35bp
ロンドンFT	6,885.32	61.77	英10年債	0.7725	▲2.30bp
DAX	15,176.36	▲ 36.32	豪10年債	1.7080	▲3.20bp
ハンセン指数	28,674.80	▲ 263.94	USDJPY 1M Vol	6.25	▲0.10%
上海総合	3,479.63	▲ 3.34	USDJPY 3M Vol	6.43	0.04%
NY金	1,741.60	▲ 1.40	USDJPY 6M Vol	6.65	0.03%
WTI	59.77	0.44	USDJPY 1M 25RR	-0.38	Yen Call Over
CRB指数	186.308	0.47	EURJPY 3M Vol	6.68	0.08%
ドルインデックス	92.46	0.12	EURJPY 6M Vol	7.00	0.03%

東京	東京時間のドル円は109.80レベルでオープン。仲値にかけて109.89までじりじり上昇。仲値後に一時109.58まで下落すると、その後は本邦勢の実需のドル買いと米金利の軟調推移を背景としたドル売りが交錯し、109円台後半で方向感のない値動き。結局、オープンとほぼ同水準の109.78レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は109.78レベルでオープン。材料難の中25銭以内の方向感のない動きとなり、109.84レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.3785レベルでオープン。ポジション調整に一時1.3837まで値を上げるも、英国製新型コロナウイルスワクチン接種と血柱に関する可能性との報道を背景にポンドが売られ1.3813レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク時間のドル円は109.84レベルでオープン。朝方は109.93まで上昇するも、その後は米金利が伸び悩む中、ドル売り優勢となり、109.60まで下落。FOMC議事録の公表前で積極的な取引が手控えられているためか、海外時間安値(109.58)手前で下げ渋り、午前中の下げ幅を縮小する展開となった。FOMC議事録からは「本格的な経済回復にはしばらくかかると予想」、「利回り上昇は景気見通しの改善を反映」などの見方が伝わるも、新規の手がかり材料となるものは特段見当たらず、公表直後の反応は限定的。終盤はドル円の上昇を眺めながらじりじりと上昇し、結局109.83レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1889レベルでオープン。朝方は米金利の低下や、ユーロポンドの買いにサポートされ、3月23日以来の1.19レベル回復となり、1.1915まで上昇。しかし、クノット・オランダ中銀総裁が「インフレが目標に向かっていない証拠はなく、緩和政策の維持が最善である」とハト派色の強い見方を示したことや、米金利の持ち直しを受けてドルが買い戻されたことから、午前中の上げ幅をほぼ全て吐き出す。FOMC議事録公表後、米金利上昇に伴い再びドル買い優勢となり、1.1861まで安値を更新。終盤は小幅値戻し、1.1873レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前経路なしに変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 滝見 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

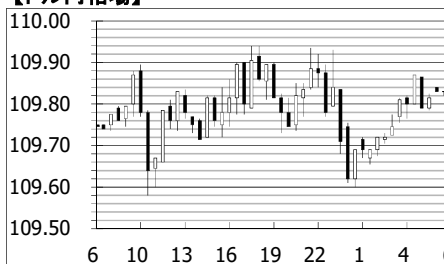
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月7日	14:00	日 景気一致指数・速報	89	89
	21:30	米 貿易収支	2月 - \$71.1b	- \$70.5b

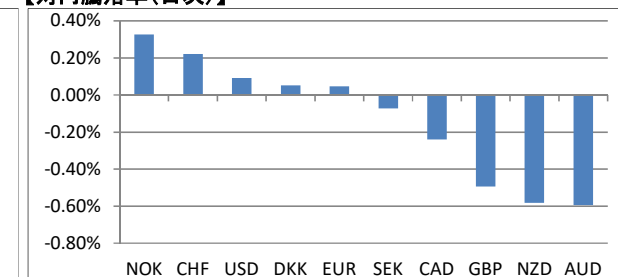
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
4月8日	15:00	独 製造業受注(前月比)	2月	1.2%	1.4%
	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	2月	0.6%/1.3%	1.4%/0%
	20:30	欧 ECB議事要旨	-	-	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	3-Apr	680k	719k
4月9日	00:00	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-	-
	03:00	米 カシカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.40	1.1830-1.1930	129.80-131.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は109円台後半で方向感のない推移。FOMC議事録では改めてFedメンバーの慎重姿勢が示され、特段のサプライズなし。109円台半ば付近では買いが入り、底堅さを確認できた一方で、110円が心理的な節目として意識されているのか109円台後半では上値重いの推移となった。

本日のドル円はともみ合いの展開を想定。今週に入り年初からのドル高に巻き戻しが入っているものの、ワクチン接種の進捗→景気回復期待の高まり→株・金利上昇の基本的な流れは変わっていない。一方で足元、材料難の中、節目110円を越えて上値を試す展開ともなり難く、109円台後半を中心としたレンジ推移を予想。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル		11	10